

新幹線署名
12月7日野洲市選管に提出

野洲市で3010筆が寄せられました

全県的には80000署名



「税金のムダ使いはやめよ」と、「住民投票条例を求める県民の会」が進めてきた、「新幹線栗東駅建設の是非を問う住民投票条例の制定を求める署名」が12月7日、県下一斉に各市町選管に提出されました。全県的には、80000筆の署名が集まり、野洲市でも3010筆の署名が寄せられました。

来年2月には、臨時県議会が行なわれ、住民投票条例案が審議されます。県議会議員の態度が注目されます。

2億6900万円の野洲市の負担に疑問

県民・市民から「利用しない駅に2億6900万円も野洲市が負担するのはおかしい」「JR西日本は、草津線に新たな駅を作ることには、難色を示しているということとは、利用客が見込めないからやろ」「利益上げているJR東海が1円も出さな

いのに、何で借金だらけの県や市が負担なの」と強い批判が高まり、野洲市でも3000筆を超える署名となりました。市長や市議会は、この市民の声に応えるべきです。

12月市議会 幼稚園での預かり保育 規則と違う内容を提案

三上保育園の廃園に伴い、三上幼稚園で「預かり保育」を行なうことが12月議会に提案されています。現在、中主幼稚園の「預かり保育」は、条例に伴う規則に基づき、保育は月曜日から土曜日、朝8時から夕方6時まで実施されています。

しかし、三上幼稚園で実施予定の「預かり保育」は、「土曜日はお休み、夕方は5時まで」としており、これは保育の内容を定めた規則に違反するものです。

この理由について、当局は「これまで三上保育園では土曜日は保育されておらず、父母からも夕方5時までしかニーズがない」と主張して

います。これは疑問です。そもそも父母の要望に応える保育の体制がないため、申し込みがないというのが現状ではないでしょうか。現に20人余の子どもが、他の地域の保育園に通っています。三上地域の活性化を図るためには、若い夫婦が子育てしやすい体制を行なうべきではないでしょうか。

議会日程	12日(月)	9時~議案質疑
	13日~15日	一般質問
	16日(金)	総務常任委員会
	19日(月)	文教福祉常任委員会
	20日(火)	環境経済建設常任委員会
	22日(木)	議案討論、採決

